

【おすびに】

美幌町新庁舎建設庁内検討委員会の
委員長、副委員長であります、
平井副町長（夜の部）、平野教育長（昼の部）より
お礼と閉会の挨拶をいたしました。



平井副町長



平野教育長

・長時間に渡るご参加を頂き、誠にありがとうございました。

・現在の庁舎は、ご存知のとおり非常に古く、将来数年間のうちに建て替えの議論が必ず出てきます。今回、建て替えに向かって進めているのは、地震に耐えられないと言う事が最大の事だと考えております。皆様もご承知のとおり、2年半前に熊本で起きた震度7の大地震の際、ある市の庁舎が被災しました。本来であれば災害が起きた場合、即、災害対策本部を行政が設けて、まずは人命救助、そして災害が広がらないように財産を守る対策を講じるのですが、庁舎が被災したことにより、災害対策本部の対応が遅れてしまいました。このことを受け、国は、従来なかった庁舎建設に対する財政の支援策を講じることとなりました。ただし、災害はいつ起きるかわからないので、できるだけ早くと言う意味を込めて、平成32年度末、平成33年の3月までに行動に移して欲しいと。耐震化には補強と言う手法もありますし、建替えと言う方法もあります。美幌町の庁舎は、補強しても寿命が延びる庁舎ではありません。余りにも経過年数が経ちすぎています。災害対応がまず一番大事だということからの庁舎の建て替えでございます。ご理解を頂きたいと存じます。

・新庁舎は、基本設計の完成後、実施設計を来年春までに完成させ、建設工事は、来年の秋頃から着工し、平成33年度の供用開始を予定しております。その間の進捗状況につきましては、町の広報による連載をはじめ、町のHPには随時情報を掲載して参ります。町民皆様からのご意見につきましては、今後も随時受け付けて参りますので、お気づきの点などありましたら、役場総務部庁舎建設担当までお寄せ頂きたいと存じます。

・庁舎建設は、町民皆様と共に創りあげていく所存ですので、今後ともご理解とご協力を賜りたいと存じます。

本日は、誠にありがとうございました。